

コード	401020501
記入日	H25.11.8

新規事業評価表【事前評価】

課コード	116
課名	水産課
課長名	石司 泰栄
担当者	濱口 友司

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	網仕切り式藻場造成実証試験補助事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40102	基本事業名称	栽培漁業・資源管理型漁業の推進	目コード	2
事務事業コード	4010205	事務事業名称	新生水産県ながさき総合支援事業	細目コード	857
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町水産業振興奨励事業費補助金交付要綱 新生水産県ながさき総合支援事業		

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 新上五島町栽培漁業推進協議会	(対象指標1) 1団体			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・藻場が消失する「磯焼け」は町の全域におよび、磯根資源や幼稚仔魚の生育環境が悪化し、磯焼けは深刻な状況となっている。関係機関が様々な対策を試みているが、決定的な対応策は確立されていない。本事業は、自然の入り江を網で仕切り、食植性魚介類による食害を防止することにより藻場の回復ができないか実証試験を実施する。また、藻を増殖させる場所（育てる場所）として計画している。 →仕切り網設置 1.0式 120m →着定基質又は種ロープ 1.0式	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 補助金交付件数	1件	補助金申請件数	平成30年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・町内における磯焼けは深刻な状況となっている。関係機関が様々な対策を試みているが、決定的な対応策は確立されていない。入り江を網で仕切り食害を防止することによる藻場の造成・回復ができないか実証試験を行なう。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 網仕切り式藻場造成実証試験	1.0式		平成30年度
	②			

実施 (DO)

	単位	全体計画	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
		H 26 ~ H 30							
活動指標	① 件	1		1					
	②								
成果指標	① 式	1.0		1.0					
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	13,500		8,700	1,200	1,200	1,200	1,200	
直接事業費 A	千円	10,000		8,000	500	500	500	500	
人件費 B	千円	3,500		700	700	700	700	700	
内訳	従事職員数	人	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円	4,000	4,000					
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	9,500		4,700	1,200	1,200	1,200	1,200	

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	町内における磯焼けは深刻な状況にあり、関係機関が様々な対策を試みているが、決定的な対応策は確立されていない。網仕切りにより食害を防止することによって藻場の回復が図られないかの実証試験を、町の栽培漁業推進協議会で試みることに決定した。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	深刻な磯焼けに対する対策について、実証試験を行い。藻場の回復手法について試みる。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	深刻な磯焼けに対する対策法を探るため必要である。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	磯焼けに対する対策が進まない。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	県補助金を活用し、必要最低限の事業費としている。
	・受益者負担は適正ですか。	受益者負担はない。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	本町の基幹産業である水産業の振興を図るうえで、魚類、海藻類等の減少要因の一つである磯焼けを解消することは喫緊の課題である。この磯焼けに対する対応策を探るための実証試験であり必要であると判断する。設置場所など関係機関との調整を図ること。また、本事業の実施は、県補助の採択を要件とすること。
-------------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。